

令和7年度 指定管理者モニタリングレポート

施設名	細江旅客上屋（附属車両置場）
所在地	下関市竹崎町四丁目6番19号
指定管理者	団体名称 関光ロジNEXT株式会社
	代表者 代表取締役 入谷 一成
	団体所在地 下関市竹崎町四丁目6番8号
モニタリングの実施方針・方法等	本施設の管理運営業務の確認に当たっては、管理運営状況を事業報告書、実地調査、利用者アンケート、指定管理者へのヒアリング等により把握しました。その後、指定管理者の選定に用いた選定基準等に応示された項目ごとに、次葉のとおり、具体的な業務の実施状況等についての確認結果をコメントした上で、「モニタリングの総合コメント」及び「今後の業務改善に向けた考え方」を記載しました。
担当部課 (問合せ先)	港湾局施設課
	T E L : 0 8 3 - 2 3 1 - 4 1 7 3
	E - m a i l : kwshiset@city.shimonoseki.yamaguchi.jp

■ 目標値の達成度

□指標：利用者のアンケートによる満足度（単位：％）

	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度
目標値	70	70	—	—	—
実績値	95	—	—	—	—
差	25	—	—	—	—

目標値は、アンケートにより「満足（高い）・普通」と回答した割合が有効回答数の70％以上と設定しています。実績値は、月極契約者が全体の約94％以上、定期契約者が全体の約97％以上（全体として95％以上）の割合を「満足（高い）・普通」が占めており目標値を大幅に上回り、目標を達成しました。

要因としては、今年度からカメラ式管理システムの導入および事前精算制度への移行により、入出庫時における管理小屋付近での一時停止や料金支払いの手間が解消され、車両の円滑な通行と利便性の向上が図られている。また、精算トラブル等が解消されたことや時間貸利用者向けに「まちナビしものせき」を通じた空き情報の提供等が、利用者の高い満足度に繋がったものと考えられます。

■ モニタリングの総合コメント

細江旅客上屋（附属車両置場）の設置目的は、下関港国際ターミナル利用者の利便性向上です。

管理運営業務の実施状況については、施設の設置目的を達成しながら、指定管理者制度導入の目的である市民サービスの向上を果たしています。

収支については、定期利用者については売上金額は減少していますが、渡航利用者が増加し、今年度の一般利用者の売上は過去最高を記録しております。また、今年度から導入したカメラ式管理システムおよび事前精算制度が円滑に機能しており、アンケートにおける高い満足度からも、適切な管理運営が行われているものと評価されます。

施設の維持管理、業務および事業の実施についても、モニタリングチェックや事業報告を通して適切に行われているため、総合的に判断して良好に管理されていると認められます。

■ 今後の業務改善に向けた考え方

利用者からの大きなクレームもないことから、指定管理者の適切な管理により良好な水準を維持していると判断します。

基本的な考え方(施設の性格・目的等との合致、市民の平等な利用の確保、施設の効用発揮)

合目的性・公平性・効果性

下関港国際ターミナル利用者の利便性向上という目的に沿った適切な運営を行っています。
利用者からの問い合わせに対し、適切な対応を行い、市民の平等な利用を確保しています。

業務内容

機能性・独創性(事業への具体的な取組方)

業務遂行に必要な管理体制を維持し、関係条例および規則等を遵守して適切に管理しています。
今年度からカメラ式管理システムを新たに導入し、事前精算制度への移行や「まちナビしものせき」による空き情報の提供を行うなど、利用者の利便性と快適性を高める自主的な取り組みが効果を上げています。

責任性・実行性(施設の運営体制や組織)

業務遂行に必要な管理体制の維持に努め、関係条例、規則等を遵守して適切に管理しています。
新システム稼働後も、機器の作動状況を常時監視するとともに、万一のトラブル発生時における迅速な連絡・対応体制を構築しており、安定した施設運営が維持されています。

明瞭性・規律性(適正な事務や経理)

利用料金等の収入や施設管理費等の支出について、適切に処理しています。
領収書、経理関係調書、施設の利用に関する契約書等についても適切に整理保管しています。

安全性(安全管理、緊急時等の対応)

施設・機器の保守点検は適切に実施されており、不具合や危険箇所については速やかに対応・報告を行うなど、安全管理が徹底されています。また、事前精算制度の導入により、出入口付近における車両の一時停止や滞留が解消されたことは、場内および周辺道路における交通安全の確保や事故防止にも寄与していると考えられます。

社会性(環境等への配慮)

樹木の剪定や除草等も適切に実施し、景観にも配慮しています。

事業収支

経済性

収支については定期利用者の売上金額が減少していますが、渡航利用者が増加し、一般利用者は過去最高の売上を記録し、昨年度と同水準の売上を記録しています。また、支出については、当初計画の範囲内において適正に執行されており、企業努力の結果を発揮しています。

団体の経営状態

経営の健全性

指定管理者から提出された財務諸表を分析した結果、財務状況については、特に大きな課題や問題はないため、経営状態は健全と判断します。

利用者から寄せられた苦情・意見等とその対応状況

日付	内容	対応
R8. 2. 17	月極の植栽が伸びて駐車に支障があるので対応して欲しい。	3月10日から12日にかけて、カイズカイクキの伐採及びヒラドツツジの剪定を実施し、駐車場周辺の環境を改善しました。